

研究対象の方への情報公開文書

<研究課題名>

当センターにおける術後疼痛管理チームの活動について

<概要>

日本赤十字社和歌山医療センター（以下、当センター）では2024年4月より術後疼痛管理チームによるラウンドが開始されました。現在は週1回麻酔科医、手術室看護師、薬剤師各1名の計3名による回診を行っております。そこで当センターでの活動内容、取り組みを報告します。

<研究方法>

2024年4月から8月までの全身麻酔下婦人科手術における硬膜外麻酔（PCEA）、ivPCAを使用している患者28名を対象とし、介入事例、PONV、搔痒、低血圧の有無、体動時NRS、使用薬剤を調査しました。

この研究は通常の診療によって得られる情報を対象としていますので、新たに加わる診察、検査、治療などはありません。また、患者さんおよびご家族に新たに何かをお願いすることはありません。研究結果は、学会発表や論文などの手段によって公開する予定です。

<研究対象の方への影響・個人情報の管理>

この研究の対象となる患者さんへの直接的な影響はありません。研究データは個人の特が不可能な形式で管理し、研究結果の発表の際に個々の患者さんの情報が公開されることはありません。

<研究対象の方への説明>

今回の研究に際し、対象の患者さんに研究対象であることは個別に連絡いたしません。研究計画書および研究の方法に関する資料の入手閲覧を希望される方は、下記連絡先にご連絡いただければ、ほかの研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲で提供いたします。対象からの除外を希望される場合は、下記の連絡先にご連絡をお願いいたします。

<連絡先>

日本赤十字社和歌山医療センター 薬剤部
研究責任者 中村 将之
〒640-8558 和歌山市小松原通4丁目20番地
TEL：073-422-4171（代表）